

収穫の秋 感謝をこめて

お祭りたけなわ

八月 十四日
十月二十三日
〃 二十四日
〃 二十五日
〃 二十六日
〃 二十七日
十一月 八日

右の月日は何の日かわかりになりますか。そうなんです。村内の祭りが行われる日なんです。八月から、ふるさと一、三嶋神社(中居)の一、天神社(天神)の一、今年から産業文化祭と商工ふれあいまつりが合体して行われた、ふれあい一、春日神社(堀)の一、三嶋神社(川崎、川上)の一、最後に三杯谷の滝(川上)一、と計八つのまつりが行われます。

都会の波に乗って、徐々に田舎の良さがすたれていく昨今、このような、河辺の良さがぎゅしり詰まった伝統行事を、そのままの形で後世に残したいものです。



〈中居 三嶋神社〉

かわべ

(とじて保存しましょう)

'92 10 月

発行

河辺村公民館

☎ (0893) 39-2111

内線 205・206

佐川印刷 KK

吉田町北小路

☎ (0895) 52-0600

人のうごき

(平成4年10月1日現在)

世帯数 566戸

男子 811人

女子 822人

計 1,633人

H 3. 10. 1~1,693(△ 60)

H 2. 10. 1~1,719(△ 86)

H元. 10. 1~1,750(△ 117)

S 63. 10. 1~1,796(△ 163)

S 62. 10. 1~1,839(△ 206)

やねばし

空は澄み渡り、とても気持ちのよい氣候になりました。時は秋。山々の紅葉は実に見事です。「秋」という言葉を使った表現も、たくさんあります。

○スポーツの秋

○読書の秋

○味覚の秋

○収穫の秋

○天高く馬肥ゆる秋 等々
人々が最も活動するのが秋であれば、しみじみとも思うのも秋です。

日本には四季があり、自然の変化に接することができます。春の芽吹き、夏の日差し、秋の紅葉、冬の風、道端の一本の草からも季節を知ることができます。

河辺村には、山があり、川があり、人情豊かな人々が住んでいます。自然の恵みを満喫することのできるのが河辺村です。

そこには、感性豊かな子どもが育っております。

生徒作品(俳句)

○もみじの葉遠い昔の私の手

○金色と紅に染まる山河かな

○並木道あおげば紅葉秋深し

(西)

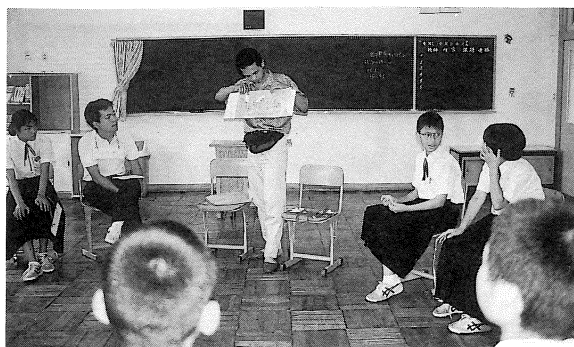
むらから国際化

八月三日(月)、河辺中学校及びふるさとの宿を中心に「むらからの国際化キャラバン」事業が行われました。

この事業は、E P I C (愛媛県国際交流センター) が主催するもので、今年が二回目です。今年は、河辺村と内海村とが協力することになりました。

河辺村での日程は次の通りです。

一三・三〇〇
河辺村到着



〈2年生との交流〉

一三・三〇〇一五・〇〇

中学生との交流会

一六・〇〇〇一八・〇〇

村内視察

一八・〇〇〇一九・三〇

国際交流を語る夕べ

この日は、ふるさとの宿泊。翌日、一行は内海村に向かって出発しました。

中学生との交流は、河辺中学校で行われましたが、内容は次のようなものでした。

体育館での対面式を終えた後、各学年ごとに分かれて交流を深めました。

一年生

マーシド・フォックス

イランの方ですが在

日十八年。松山東雲短

大講師。二人のかわい

いお子さんもしっかり

でした。

二年生

エコー・ハスリト

インドネシアの方で

す。愛媛大学三回生の

留学生です。

三年生

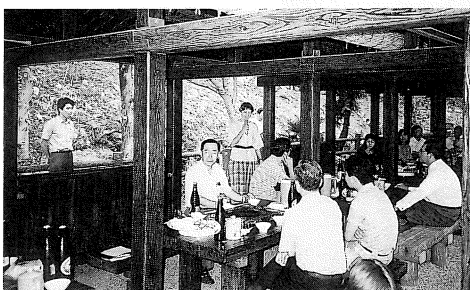
ティファニー・クロトジノ

カナダの方です。E

P I C の国際交流員をされています。

それぞれの教室では、自己紹介の後、それぞれの国や村の紹介をしたり、ビンゴゲームやフルーツバスケットなどのゲームをして楽しみました。生徒たちの活動ぶりをみて、外国の方々も感心されていました。

夕方は、ふるさとの宿にて交流会です。大野村長をはじめ村当局や青年会議のメンバー多数参加の中で、国際交流がすすめられました。最初のうちは、緊張感も漂っていましたが、時がたつにつれてなごやかな雰囲気になり、ついつい時間が過ぎるのも忘れかけたほどです。



〈ふるさとの宿での交流〉

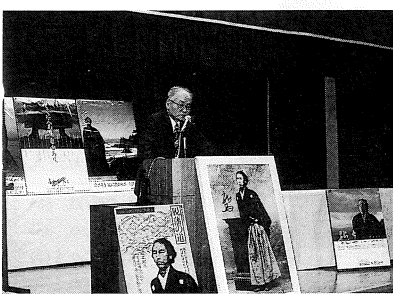
河辺の切り札

龍馬イベント盛大に開催

第四回目を迎えた「わらじで歩く坂本龍馬脱藩の道」と「前夜祭龍馬を語る夕べ」が去る九月五日、六日に盛大に開催されました。

前夜祭龍馬を語る夕べは、九月五日の午後三時から、坂本龍馬脱藩の道く河辺村に夢駆けるのビデオ上映を皮切りに開催されました。

坂本龍馬脱藩の道の解明者村上恒夫先生や、龍馬の曾孫に当たる土居晴夫先生の基調講演で龍馬に関する知識を深め、本番では高知や福岡など県内外から駆けつけた龍馬ファンとの交流に花を咲かせました。



前夜祭龍馬を語る夕べ曾孫土居晴夫先生(上)の講演を熱心に聞く参加者

また、ティチクレコードの大林幸二による「奔れ龍馬」の発表もあり幕末の志士龍馬を偲ぶ楽しい夕べでした。翌六日は、龍馬ファンがさらに多数加わって、ふるさとの宿で「出立式」のあと「夜明の道」の記念碑がある国木を起点に神納、横通り、三杯谷を経て泉ヶ峠に至る約十三キロを園児からお年寄りまで、強い日差しのもとと汗をふきふき挑戦しました。

今回は、神納から封事ヶ峠までの道も、保存会の有志により整備され、毎回参加される龍馬ファンにも、新たな感動を与えました。

また、来年の再会を約束しての楽しい一日でした。

収入役
教育長

就任のごあいさつ

収入役 山田 清美



晩秋の候、皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。

このたび村長の御選任をいただき村議会の皆様の御同意

を得、十月一日付をもって河

辺村収入役に就任いたしました。誠に身にあまる光栄に存

じますと共に、責任の重大さを痛感しております。

村民の皆様もご存知のように、こんにちまで診療所勤務

一筋でございました。

お年寄り、患者さんとの心のふれあい、心の豊かさあら

ゆる面におきまして、お互いの気持ちを大切にいたわりあ

うことを学びながら歩んでまいりました。

これから先十分に職責を果たせましますやら不安を感じております。

もとより微力ではございますが、こんにちまでの貴重な

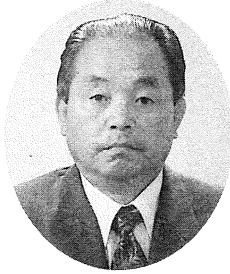
経験を基盤とし村政に課せられました役割を果たすべく新

任務に努力いたす覚悟でございます。

今後とも温かい御支援と御指導を賜りますようお願い申し上げます。

つといたします。

教育長 二宮 守



このたび村教育長に就任させていただきます。誠にあ

りがたく光栄に存じております。

教育文化の進む中で物の豊

かさから心の豊かさへと生きがいを求める地域づくりへと

生涯教育のあり方が大きな課題となっております。

こうした中においてその責務の重大さを痛感するとともに、不勉

強の私にその職責に対する知識、識見などの畜はありませ

役職員紹介

任期等により三名の方が教育委員に就任され、次のよう

な人事が行われました。

☆教育委員会 (五名)

委員長 矢野 清盛
職務代理者 戸田 薫明
委員 佐々木一男

教育長 二宮 守

村職員人事異動

河辺村では、十月一日付で次のとおり職員の人事異動を行いました。

(一) 内旧任

▽診療所

事務長 長岡 盛光

▽建設課

主事 谷本 富英

▽福祉課

主事補 五頭 祥介

▽総務課

主事補 佐々木美香江

(診療所主事補)

自賠責

まずチェック
忘れてませんか

250CC以下のバイクには車検制度がないこともあって、自賠責保険(共済)の継続契約をつい忘れがちです。

小さなバイクだからといって「油断は禁物」、バイクの起こす人身事故も軽視は出来ません。無保険(無共済)で死

傷事故でも起こしたら、それこそ大変です。

また、バイクにも自賠責保険(共済)への加入が法律で義務づけられており、無保険

(無共済)で走ると、六カ月以下の懲役、または五万円以下の罰金、さらに違反点数六

点となり、免許停止処分となります。

原付バイクの保険料(共済掛金)は、一年七、八五〇円、

二年一〇、一五〇円、三年一

二、三〇〇円で、死亡事故の場合三、〇〇〇万円まで、傷

害事故の場合一二〇万円までの保険金(共済金)が支払わ

れます。

もし契約切れになっていた

ら、最寄りの損害保険会社、

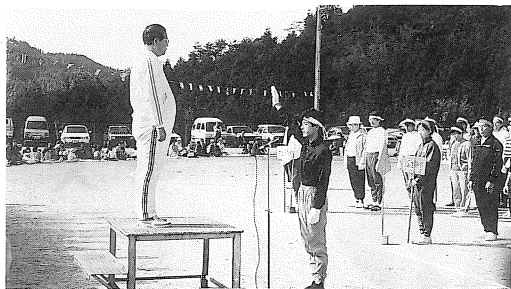
代理店(バイク店等)、農協へいきましよう。

運動会あれこれ

各分館の老若男女が一堂に集い、第二十八回村民運動会が、十月十日、河辺中学校グラウンドにおいて開催され、終日、楽しくなごやかな雰囲気でした。

小学校の鼓笛隊約八十名が先導する中、前年度優勝の大伍分館を先頭に、坂本、植松、北平分館の順に入場しました。

大野喜久雄運営委員長の開会宣言の後、大野富士男大会長のあいさつ、森良樹議長から激励のことばを頂き、大伍分館花岡示光選手の力強い選手宣誓で競技を開始しました。



〈花岡選手の力強い選手宣誓〉

た。

今回、新規種目として、職域綱引きが、一チーム十人編成、トーナメント戦のルールで、七チームが参加して行われ、結果は、河辺建設が日頃培った腕力にものを言わせて優勝しました。一チームの編成人数が少ないこともあり、勝負が一瞬のうちに決まるといふ醍醐味があり、さぞかしご来場の皆さんも満喫されたことと思います。

その他の種目では、婦人会の方々が仮装行列を行い、趣向を凝らした装いで、グラウンドを一周し、会場に花を添えました。

例年、最後の綱引きの種目まで接戦が展開されるわけですが、今年は、二位以下の分館に大差をつけて大伍分館が二連覇しました。

大伍分館はじめ他の分館にもいえることですが、年々過疎・高齢化が進む中、勝敗に余りこだわらず、全員が一致団結して、遂行するという点で、今年の運動会は大変意義深いものだったと思います。

「よし、大丈夫だ。」これが十月四日、朝目覚めたときの感想でした。天気が心配され、前日から天気予報とのにらめっこだったのですが、当日は晴れ間ものぞき、無事全日程を消化することができました。早朝よりご家族や地域の方々、来賓の方々、大勢ご観覧くださり、子どもたちの競技に温かいご声援ご激励を頂きまして、本当にありがとうございました。

子どもたちは自分達で決めた「走れ・とべ・はばだけ」のスローガンのもとに、一生懸命競技しました。徒走、ダ

去る九月二十三日（水）、河辺中学校において、第十九回河辺中学校体育大会が行われました。当日は、あいにくの空模様で、大会関係者は朝から空ばかりながめておりましたが、生徒たちの熱気に圧倒されたのか、天気もなんとかもって一日を終えることができました。

競技は、紅白の対抗戦で実施されました。小人数ながらも声を囁らしての応援合戦。かわいらしい「赤ずきんちゃ

ンス、バラエティ走、団体競技、応援合戦等、どの競技も子どもらしい真剣さにあふれ、すばらしい内容でした。それぞれの学級の子どもたちと教師とが一つの目的に向かって全力でがんばった結果

小学校

だと思えます。九月十九日以降、わずかに二週間足らずの練習でしたが、共に助け合い、励ましあつて、よりよいものにしてようと努力してきました。これは教科の学習だけでは味わうことのできない体験

ん、「シンデレラ」登場の仮装競争。親子が力を合わせての「重タイヤ」。子どもたちに負けてなるかと全力疾走のリレー競走。どれをとつても、子どもたちの生き生きと

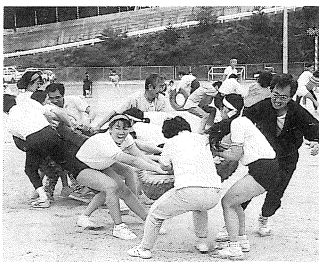
中学校

活動する姿ばかりでした。

総勢四十五名の生徒ではあります、それを見守る保護者の姿、来賓の方々の声援に応えるかのごとく、一致団



〈じょうずにできました〉



〈ソレー・がんばれ！〉

結、全力投球の子どもたちの心には、満足感がたつぷりとあつたと思います。来年度も、ご声援よろしくお願いいたします。

ふれあいまつり

盛大に開催!!

昨年まで別々に行われていた、産業文化祭と商工ふれあいまつりを合体させ、名前も新たに、ふれあいまつりとして十月二十五日(日)に、ふるさと公園、周辺会場において開催されました。

ふるさとの宿大広間において、午前九時から十一時まで、幼小中学校音楽発表会が行われ、日頃の練習の成果を出し切っていました。十一時から十二時十五分までは、文化協



<大勢の人が参加しました>

会発表会が行われ、大正琴(敷島会北平支部)、詩吟(北平教室)、ふるさと劇団の舞踊もあり、盛大な拍手を送っていました。

一方、ふるさと生活館において、幼小中学校による絵画、書道等、また、文化協会員、一般の方の趣味の作品などの展示を行っていました。どの作品をみても、なかなかのできて日頃の努力を感じる作品ばかりでした。

ふるさと公園展望広場において、午前九時三十分から十時まで、厄払いが行われ、河辺の厄は全てなくなったことでしょう。

ふるさと公園においては、十二時三十分から、景品付きもちまきが行われ、一等から六等まで豪華商品が当たりました。その後野外ステージにおいて歌謡ショー。司会はおなじみの和気やすこさん、歌手は椿真子さんと、息のあったところでした。思うぞんぶん歌を聞いた後は、私の出番だと、カラオケ大会。一杯気分も手伝って、皆さんなかなか名調子で楽しんでおられま

した。

当日は、ビュービューと強い風の中、商工会では、村内建設業者による無料居酒屋コーナー、焼そば、タコ焼、イカ焼など、婦人会では、おなじみ、ちらし寿司、いなりずし等、また、農協、森林組合、生活改善グループ等の即売などもあり、盛りだくさんの品物がそろい、あつちこつちで笑い声が絶えない一日でした。

ふるさとの宿 定休日

この度、ふるさとの宿の定休日を次のとおり定めました。なにかとご不便をかけるかと存じますが、よろしく願います。

定休日

第二、第四月曜日

年始年末休業

十二月三十日～一月三日

河辺駐在所より

犯罪捜査にご協力を

- 犯罪について知っていることは積極的に通報を!
- 聞き込み捜査にご協力を
- 被害にあったときは、必ず届け出を!
- 「事件かな?」と思ったら一一〇番通報を!

敬老の式典挙行

婦人会活躍!!

うららかな秋晴の九月十五日、敬老の式典並びに婦人会による敬老会が、村内四会場ですら盛大に挙行されました。

ご老人の方々を多数迎えての敬老の式典では、村長式辞の後、米寿者四名九十歳以上十名、六十五歳になった人三十一名の方々に記念品贈呈が行われました。

午後は婦人会による敬老会が行われ、多彩な演芸が続出



<元気で長生きして下さい>

し、ご老人の方の飛び入りもあり皆さんご満悦の様子に改めて婦人会の方々に感謝し敬服いたしました。

米寿者、九十歳以上の方は次のとおりです。(敬称略)

米寿者

上大成 富永ミサヲ 八八歳
椋谷 長岡三代繁 八八歳
椋谷 長岡タマヨ 八八歳
上川崎 石井 茂親 八八歳

高齢者(九十歳以上)

上大成 富永ヲチエ 九六歳
植松 安達ミツル 九一歳
植松 智葉 峰夫 九三歳
赤ヶ滝 新 徳太郎 九〇歳
横山 新田宗太郎 九七歳
横山 新田ウタノ 九二歳
横山中 向井ミツエ 九一歳
日除 松下ヨミエ 九〇歳
川上 五頭ツルヨ 九二歳
神納 佐伯 キク一〇三歳

なお河辺村最高齢者の佐伯キク氏のご長寿を記念して、愛媛県と河辺村から住居を訪問し心からお歓び申し上げ記念品の贈呈を行いました。

村有代替バス運行時刻変更

10月1日より村有代替バス第二便の運行時間が次のように変更となりました。お間違いないよう御利用下さい。

村有代替バス運行時刻表

(平成 4 年10月1日)

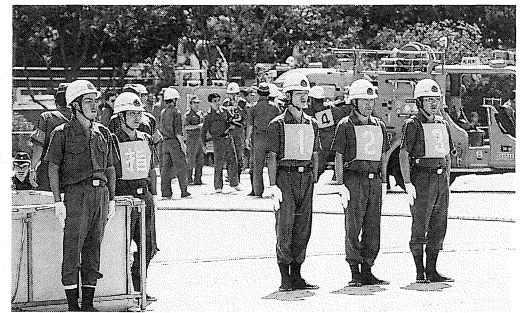
乗降場の名称	第 1 便	第 2 便	第 3 便	備 考
河辺役場前	7:17	11:47	16:57	代替バスは、宇和島自動車に接続してありますので、鹿野川駅〜大洲市等の往復は宇和島自動車をご利用されれば便利です。
植 松	7:18	11:48	16:58	
栃 の 木 瀬	7:21	11:51	17:01	
岩 谷	7:24	11:54	17:04	
岩 谷 橋	7:24	11:54	17:04	
谷 口	7:25	11:55	17:05	
敷 水	7:26	11:56	17:06	
下 敷 水	7:28	11:58	17:08	
京 造	7:35	12:05	17:15	
弁 天 宮 前	7:38	12:08	17:18	
鹿 野 川	7:40	12:10	17:20	
鹿 野 川	7:47	12:11	17:25	
弁 天 宮 前	7:49	12:13	17:27	
京 造	7:52	12:16	17:30	
下 敷 水	7:59	12:23	17:37	
敷 水	8:01	12:25	17:39	
谷 口	8:02	12:26	17:40	
岩 谷 橋	8:03	12:27	17:41	
岩 谷	8:03	12:27	17:41	
栃 の 木 瀬	8:06	12:30	17:44	
植 松	8:09	12:33	17:47	
河辺役場前	8:10	12:34	17:48	

熱い夏が終わって

愛媛県消防操法大会が八月二十三日に松山市の県消防学校で開催されました。残暑まだまだ厳しく、小型ポンプの部十七チームのうち十四番目の出場を緊張と興奮の中で待ちました。どのチームも地区大会を勝ち抜いた兵、郷土の期待を背負って熱戦が展開されました。大洲喜多地区代表

の内子町消防団と肱川町消防団に声援を送っているうちに時は、本団第四分団の出場を迎えました。先程までの緩やかな顔と違って、真剣な眼差しにやる気十分の表情と化してきました。「操法始め」と同時に、今までの練習で積み上げてきた実力が流れるように展開されていきました。結

果は、入賞を果たすことはできず熱い夏が終わりました。練習は長く、試合はあっという間、それも一発勝負。厳しさを知りました。今後は、操法を通して学んだことを消防活動に生かしていきたいと思っています。最後になりましたが関係各位の皆様には、大変ご支援を賜りました厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。



< 真剣な眼差し やる気十分 >

村PTA連合会研究大会

十月十四日、平成四年度の河辺村PTA連合会の研究大会が、河辺中学校で開催されました。

当日は、幼・小・中のPTA会員・村教委・社教機関等関係者約七十名が参加し、大会主題「学校外活動を充実するための条件整備に努めるPTA活動」について、研究発表・研究協議が行われました。

学校週五日制の実施に合わせ、地域の幼少年の健全育成に今後の家庭教育・地域教育に生かされること

でしよう。



< 熱心に取り組まれました。 >

自衛官募集

自衛隊では、陸上、海上、航空の自衛官を募集しています。

応募資格 18歳以上〜27歳

未満

入隊を希望される方は、役場または自衛隊愛媛地方連絡部

(TEL (〇八九九) 四一八三八一又は八三八二) まで御連絡ください。

河小陸上大会

川上地区・郡

九月に入ってからすぐに練習を始め、いよいよ十月一日がその成果を発揮する日です。本校からは二八名の大会選手を送り、川上地区陸上競技大会に臨みました。

結果から先に発表しますと優勝が七つ、二位が六つ、三位が七つ、六位入賞が五つという大変素晴らしい活躍をしてくれました。ほとんどの児童が自己新記録を出し、河小のド根性をまざまざと見せてくれたのです。

優勝の内容は、男子四〇〇Mリレー(富永君・竹林君・篠原君・大見君)、富永和孝君が六〇Mと一〇〇M、篠原裕之君が走り高跳びとボール投げ、松下まゆさんが一〇〇M、松本和美さんが六〇Mハードルの計七つです。また惜しくも優勝は逃したものの自己の記録を格段に伸ばした上林美和さん、長岡盛樹君、大見義徳君らの健闘も光りました。

来年もぜひ、先輩の頑張りを手本に良い成績を残してほしいと思います。

河中郡新人総体参加

十月六日、郡新人総体球技の部が、内子町内四会場で行なわれ、河辺中野球部・バレーボール部が参加した。野球は、内子運動公園で行

さて川上陸上で上位に勝ち残った十一名は二十一日の郡大会に出場しました。

各地区の強豪達にまじっての競技は緊張するもので、当初あまり記録は伸びませんでした。竹林雅司君が六〇Mハードルで三位、男子リレーも三位、入賞が七つという好成绩を修めてくれました。

本日に各選手とも健闘し、実り多い二大会でした。



<成績優秀、素晴らしい!!>

なわれ、第二試合、肱川中と対戦した。四回まで2対0とリードしたが、五回表6点、六回表4点と、守備の乱れから計10点とられ、六回コールドゲーム2対10で惜敗した。

バレーボールは、内子中であり、予選リーグで肱川中と対戦しセットカウント2対1で快勝したが、内子中に0対2で惜しくも敗れ、決勝進出は果たせなかった。

野球は長浜中、バレーボールは大瀬中が優勝をおさめている。

また、十月二十一日には、新人総体陸上の部が長浜中で開かれ、河辺中からは、男女計二十名の一・二年生が参加した。同時に小学校陸上大会も行なわれている。

多くの選手たちが自己ベスト記録を更新する健闘をした中で、一年梅木千穂さんが一年生一〇〇Mで一四秒五で二位入賞を果たしている。

御声援に駆けつけていただいた保護者のみなさま、どうもありがとうございました。来年も優勝をめざしてがんばりますのでよろしくお願ひします。

ふるさとまつり

大盛況

恒例になった夏のイベント「ふるさと祭り」が八月十四日、今年オープンしたばかりのふるさと公園において催され、帰省された人々と共に、村民が一体になり、にぎわいを見せた一日でした。

午後三時から夜市、四時からカラオケ大会予選がスタートし、二十二名の出場者がそれぞれ自慢の歌を熱唱され五名の方が決選大会に進めました。

プロ歌手の三門忠司さん、橘香滋さん、小川ちぐささん



<大勢の人手でにぎわいました>

の審査する中で堂々と五名の方が歌唱力を競い合った結果、松山市の松浦浩郷さんが最優秀賞に輝きました。

納涼盆おどり大会は、谷間にこだました太鼓の音に合わせて扇子おどり、里帰り客と共に輪になって盛況だった河辺音頭で祭気分は最高潮。続いては、歌謡ショーで、橘香滋さん、小川ちぐささん、最近ヒットチャート急上昇中の三門忠司さんの歌声にうっとり。祭りのフィナーレは、何と言っても河辺の花火。山々にこだまし、腹の底にズシリとひびくあの音は、今でも忘れられません。

カラオケ大会の入賞者は次のとおりです。

最優秀賞 「青函トンネル」

松浦 浩郷 (松山市)

優秀賞 「北都」

中山 義夫 (松山市)

熱演賞

石田 次男 (大洲市)

松岡 誠 (松山市)

成見 茂正 (五十崎町)

健康だより

今年度の検診がひととおり終わり、あとは診療所の検診をのこすのみとなりました。検診に御協力いただいた方々に感謝いたします。

さて、各地区での成人病検診を終えてみて、気づいたことをおはなししましょう。

◎仕事時間と体の変化

きゅうり農家の方々は、夏の忙しい三カ月間くらいの間の睡眠時間が、一日平均三時間くらいになるとのこと。その間ずっと、体の疲れ、だるさ、などの症状を自覚しながら仕事をがんばっているという事です。そのうえ、食事の不規則となり、眠気さまじにいつも何かを食べる。それも、手軽に口にはいる、パンやアイスクリーム、コーヒなどとなり、栄養のバランスもわるくなります。この状態が三カ月間も続くわけですから、体もどこかおかしくなるはず。まず一番に貧血。体の疲れがとれない、体がだるいと思っている方、それは夏の疲れがぬけないだけでは

ありません。あなたは貧血をおこしていませんか？忙しい時期の不規則な生活と食事のために貧血をおこしている人が、かなり多くみうけられました。特に女性の方に多いようです。なるべく早く、今までの規則的な生活にもどし、貧血を治しましょう。

つぎに尿潜血です。これは尿の中に血液がまじって出てくる状態ですが、気にするほどではないが、検査してみると毎年であるという人が、かなり多数あります。これもどうも、仕事量に関係が深いようです。

不規則な生活は、すぐに自分の体の変化をもたらします。そして、その変化に一番最初に気づくのは自分自身です。秋の夜長、夏に一生懸命働いた体を、充電・整備し寒い冬にそなえて、体力を蓄えましょう。



年金ウンポイント

六十五歳まで

加入できます

国民年金は二十歳から六十歳未満の方を加入の対象にしていますが、年金を受けるために必要な期間（受給資格期間）が不足している方や、受給資格期間を満たしていても、過去に保険料の未納期間や免除期間があるため年金額が減額される方は、六十歳から六十五歳になるまでの間、国民年金に「任意加入」して加入期間を延長することができます。

特に年金を受けるための不足期間が五年以内であれば、任意加入することによって年金受給に結びつくことになり

ます。

加入は申し出た月からになりますので、手続きが遅れるとそれだけ加入の期間が短くなります。

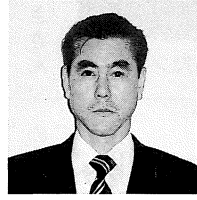
但し、年金を繰り上げて受けている方は任意加入することはできません。

ご自分の加入期間について六十歳前に、確認しましょう。

坂本小学校、河辺中学校と毎日通ったことがついの間のよう思い出されませんが、村を離れて早や三十五年が過ぎました。当時小学校は古く木造でしたが中学校は昭和三十一年私が二年の時新しい校舎が完成し、植松と坂本に分かれていた生徒が新しい校舎で勉強するようになりました。また、道路は、現在のような舗装はなく草がいつぱい生えており学校の行き帰りにこの道路に生えた草を結び合せて人が足をひっかけて転ぶのを喜んで見たものです。お施餓鬼や運動会で小遣いをもらい一本十円のアイスキャンデーを買って食べるのも楽しみの一つでした。

ふるさとに望む

八幡浜市

二宮 昌徳
(三久保出身)

しく思い出されます。八月事務所の職員がふるさとの宿で一泊の家族サービスをし、その感想として「子供達は、ふるさと公園での遊びや溪流釣りで十分満足し、女房も自然の中の山菜料理等大変喜んでくれました。鹿の川からの道路が狭くカーブも多いので子供が車に酔ってしまつた」とのこと。私も墓参りや仕事で年に数回河辺村に行きますが、道路整備はぜひ必要と思います。河辺川ダム着工もそう遠くない事だと思いますのでダム工事に伴う道路の整備を期待しております。道路が良くなれば野菜作りや椎茸生産等活力ある農業が出来、またふるさと公園や、

今のアイスクリームと比べれば材料等大変粗末で味もたいしたことなかったと思うのですが、昔の味がなつかしく思い出されます。夏は盆踊りが盛んであちこちの神社や広場へ老若男女が集まり、ユカタ姿で太鼓や音頭に合せて踊りました。出合の農協の二階でムシロの上に座り見た映画も懐か

ふるさとと宿利用者も増々多くなると思います。今後は村の自然を生かした、例えば春の竹の子堀や、ワラビ、ゼンマイ、フキ等の山菜場を作り町では味わえない山菜狩りの検討等まだまだ河辺村には山間地の良さが残っております。我が古里河辺村の増々の発展を心から期待しております。

診療所だより



事務長 長岡 盛光

十月一日の人事異動で長年お世話になりました山田清美事務長が収入役になられ、後任に長岡盛光事務長が就任されました。また、佐々木美香江さんが総務課に転任されました。

新事務長をお迎えし、診療所職員一同新しい気持ちでさらに診療に患者さんへのサービスの充実にも努めていきたいと思っています。

(診療所長 加藤 正隆)

訪問看護

河辺診療所では在宅ケアを推進するため定期訪問診療を行ってきましたが、さらに細かく患者さんの看護やリハビリテーション・介護者の方々の指導や援助を実施するために当診療所看護婦による訪

問看護を始めました。

骨粗しょう症

骨形成と破骨のバランスが崩れ骨の量が減ってしまう病気です。初期は無症状ですが進行すると腰痛・猫背・背が縮む・骨折等の症状が出ます。症状が出てからの治療には限界がありますし、症状がある人はさらに悪化させないように早期の治療が重要です。

骨を強くするためには自分に合った方法で運動する事が重要です。若い人や関節・心臓に問題がない人はエアロビクスのような運動、関節に問題がある人は水泳のように関節に負担をかけない運動がよいようです。高齢者は骨を強くするというよりも散歩で足を腰を鍛え転びにくくするよう心がける事をお勧めします。また、牛乳や小魚でカルシウムを摂取するのが重要な事は言うまでもありません。

医師と相談しながら骨量を測定したり副作用をチェックしつつ、活性型ビタミンD製

剤(のみ薬)やカルシトニン(注射)等の薬物療法を続けられさらに効果が期待できます。

Q & A

Q お灸を上手にすえるコツを教えてください。

A もぐさは薄黄色で混じりものが無い良質のを使います。もぐさを指先くらい取り、コルク製コースター(コップ敷き)の間に挟んで左右に動かし、マッチ棒の太さ迄伸ばします。(図1)

これを2cm程度取り、先を指で軽くひねってとがらせ、三〜四mmにちぎり、さらにひねって鉛筆の芯の形にします。大きさは米粒よりやや小さめが良く、固くひねりすぎないように注意して下さい。(図2・3)

もぐさがつきやすいようにツボへ水を少しつけて、ツボ

の中心に真つ直ぐ立てます。

(図4)

線香は細いものを選び、指先で静かに回転させながら火をもぐさにふれるかふれないかくらいに近づけると火がつかます。(図5)

線香を回転させなかったり火先の灰をとらなかつたりするともぐさを釣り上げてしまうことがあります。

心身がゆったりしている朝または寝る前に、上から下へ左右交互に、一つのツボに七火ずつ毎日すえてください。

入浴や食事や激しい運動の後・発熱時はお灸は避けてください。(愛媛県立中央病院東洋医学研究所編「お灸のすめ」より)

感染症情報

突発性発疹が多発しています

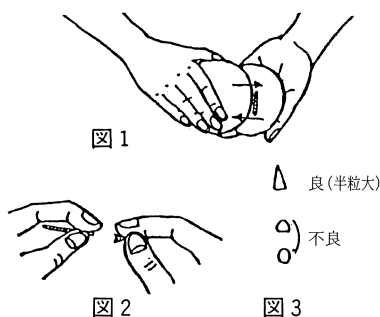


図4 灸ツボへ艾のつけた(拡大図)

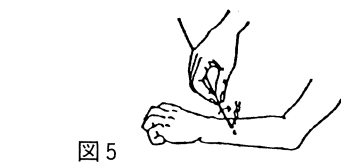


図5

す。急性耳下腺炎(おたふくかぜ)、溶連菌感染症・手足口病・血便を伴う嘔吐下痢症が散発しています。咽頭結膜熱がやや増加してきました。

毎月見せて下さい保険証

河辺診療所に来院される方々は診療所職員と顔見知りの方が多く「保険証持参は必要ない。面倒だ。」と思う方もおられると思います。しかし、社会保険制度の以前よりも厳格な運用が求められるようになってきました。診療所には毎月保険証を確認し、その日付を記入しなければならぬ義務があります。毎月初めの受診日には必ず保険証を窓口に表示するようご協力を重ねてお願いします。

曜日別平均受診者数(九月)

月曜 五五 火曜 四九
水曜 四四 木曜 休診
金曜 七二 土曜 三一

金曜日が多いようです。また、植松で催し物がある日はいつも大変混み合っています。皆様一人一人に診察時間を十分に確保するために、待ち時間短縮のために、なるべく混雑する日を避けて頂くようお願いいたします。

お知らせ

▽ 公民館 △

坂本龍馬脱藩の道にちなんで、公民館図書室に次の龍馬関係の本を取り揃えました。お気軽に御利用下さい。

○竜馬がゆく(一〜八巻)

司馬遼太郎 著

○坂本龍馬写真集

○坂本龍馬七つの謎

○坂本龍馬 海援隊隊士列伝

○坂本龍馬のすべて

○写真集 坂本龍馬の生涯

又、河辺建設株式会社社長大野喜久雄氏より、「北方領土と海峡防衛」「日本皇室大鑑」「平和の礎」の三冊を寄贈して頂きました。厚くお礼申し上げます。



<ご利用下さい>

▽ 郵便局 △

●十一月二日は、年賀ハガキの発売日です。絵入り年賀ハガキには数に限りがありますので、お早目にお買い求めください。

●年賀ハガキの差し出しは、十二月十五日以降出来るだけ早めにお差し出し下さい。遅くなりますと、元旦配達が出来ない場合があります。(郵便物が年末に集中し、郵便局の処理能力をオーバーするため)

●又、年末近くにお差し出しの一般の郵便物でお急ぎの物は、速達扱いをお勧めします。

同和教育シリーズ

(43)

花子は…夕食のあとで(二)

夕食のあとの、母と子の同和教育に対する話は、ますます熱を加えるとともに、二人は、同和教育の深さと、身のまわりにもたくさんさんの差別があることに気づき始めました。そして、花子は、社会科の教科書を出してきました。

花子「お母さん、社会科の

短

歌

盆ゆきて里に帰省の客去れば

ゆかたの裾に秋風のたつ

老犬をひきつひかれつゆく野辺に

螢袋の白くゆらぎぬ

花の種友が送りし真心を

大事に育て咲く秋を待つ

世継ぎいて内孫四人すくすくと

育つ倅せ最高の日

一匙の母の食事終りし後

假眠の我れのやすらぎの時

亡友の書きし文字そこに残りあり

出納室の入口もそれ

亡き夫の足癖つきし靴磨く

逝きてより早三ヶ月経ちぬ

久保ミヤ子

谷本 愛子

清水 孝

清水 菊江

稲森 茂子

佐伯 範男

関井恵美子

消息

自 4.7.11
至 4.10.11

☆ お誕生おめでとう

大成 往見 理奈 父 康範

宮谷 松田 千春 父 純一

☆ 末ながくお幸せに

〔出 合〕 大野 真弘

坂 本 松井 妙子

☆ おくやみ申し上げます

帯 江 上田 茂 79 歳

川 上 横田 直行 82 歳

竹の瀬 久保 亀若 95 歳

中 居 片山 為吉 88 歳

神 納 泉 キミエ 70 歳

川 崎 運勢 シゲル 85 歳

大 成 二宮 ミユキ 75 歳

稲 谷 稲森 リン 94 歳

栄 松本 シズ子 72 歳

横山中 森 誠司 36 歳

中大成 玉井 寛 67 歳

日の平 尾崎 元重 86 歳

川 崎 運勢 数竹 83 歳

その人達の立場に立つて差別をはねかえしていく力を身につけたいと思うよ。それに、差別されているのをじっと見ていることは、差別を認めることだといわれているのよ。」

花子の頬は美しく上気し、目は輝いていました。

(河辺村同和教育協議会)